

令和7年度事業報告書

I 事業の状況

1 事業の実施状況

(1) 営業活動の推進

既存顧客との関係維持及び新規顧客の獲得のため、積極的な営業活動を行うとともに、顧客ニーズの把握やサービスの強化に努めた。

ア 営業体制

営業担当参事等2名を中心として職員一丸となった精力的な営業活動を展開

イ 営業方法

- ・ 既契約事業者等への定期的な訪問による関係維持
- ・ 排出事業者、中間処理業者への訪問による新規契約事業者の開拓
- ・ 電話照会のあった新規事業者との契約のための書面作成支援
- ・ 産業資源循環協会、同支部総会における搬入依頼等
- ・ 中間処理業者のみならず、廃棄物情報収集に効果的な収集運搬事業者を含めた営業先の拡大
- ・ カレンダー等のノベルティ（宣伝用）グッズの作成
- ・ 市町村の上水道担当課及び建設工事発注課への訪問
- ・ 専門紙の落札情報を基にした建設業者への訪問 等

ウ 営業実績（令和7年4月～令和8年3月）（延べ）（単位：社）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
61	38	41	32	12	25	6	60	29	21	33	29	387

エ 契約状況（令和7年4月～令和8年3月）（延べ）（単位：社）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4	8	8	5	12	9	5	12	6	15	7	15	106

※開業(H26年度)からの累計契約実績：1,197社

(2) 廃棄物の適正処理

廃棄物の搬入管理及び大学との共同による早期安定化に向けた廃棄物の処理に関する調査研究をもとにした埋立作業管理等を行った。

ア 維持管理等業務委託

(ア) 内容

「埋立処分場」、「浸出水処理施設」及び「計量棟」並びに「関連施設」については、これらの施設の基本性能を十分に発揮させ、その安全性を確保しつつ、創意工夫による効率的な各種作業及び維持管理を実施するため、大成・クボタ環境特定維持管理業務共同企業体に委託し、施設の適正な運営に努めた。

(イ) 実績（令和7年4月～令和8年3月）

廃棄物受入量：46,187.71トン（うち一般廃棄物：7,514.27トン）

- (ウ) 業務委託費
160,934 千円

イ 安定化促進等評価業務委託

(ア) 内容

最終処分場の埋立終了後の安定化期間の短縮や維持管理費等の縮減に係る知見を得るため、福岡大学への委託を行っている。令和7年度は、早期安定化に適した埋立方法の知見を得るため、現地でのガス流動調査、埋立層のボーリングコアの調査及び電気透析を活用した浸出水処理施設の省エネ化に係る実験を行った。

- (イ) 業務委託費
7,000 千円

ウ 維持管理に係る環境調査委託

(ア) 内容

埋立処分開始前後の地下水の水質等を把握するため、観測井戸で水質等の調査を実施した。

環境保全協定に基づき実施した調査結果については、毎月、関係自治会、県及び市に報告を行うとともに、公社ホームページで公表した。

- (イ) 業務委託費
8,716 千円

(3) 普及啓発活動の推進

ア 広報紙「エコパークかごしま通信」の発行

広報紙を発行し、薩摩川内市民に対し、廃棄物の搬入状況や環境調査結果等の情報提供を行った。

- ・ 配布先 薩摩川内市全世帯
- ・ 発行部数 34,000 部

配布時期	主 内 容
令和7年10月 (VOL.36)	・ 第17回エコパークかごしま安全監視委員会について ・ 廃棄物の受入状況について ・ 第13回教えて!エコパーク先生! ・ 排出事業者様にお話を伺いました! ・ 環境調査結果について ・ エコパーク周辺の地域振興策について
令和8年3月 (VOL.37)	・ エコパークかごしま連絡協議会について ・ 廃棄物の受入状況について ・ 廃棄物の埋立状況について ・ 施設見学受け入れについて ・ 環境調査結果について ・ 第14回教えて!エコパーク先生! ・ 排出事業者様にお話を伺いました! ・ エコパーク周辺の地域振興策について

イ エコパークかごしま連絡協議会の開催

関係自治会、薩摩川内市、県及び公社で構成する「エコパークかごしま連絡協議会」において、廃棄物の搬入状況等について報告を行うとともに、意見交換を行った。

回 数	開催年月日	場 所	内 容
第 28 回	令和 8 年 1 月 27 日 (火)	エコパーク かごしま 会議室	① エコパークかごしまの現状 (廃棄物の搬入状況等) ② 地域振興策について (工事の進捗状況等)

ウ 視察受入の実施

県内外の団体等の見学を受け入れ、施設の安全性や廃棄物処理の状況等を説明するなど、エコパークかごしまの理解促進を図った。

令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

(一般県民、排出事業者、行政機関等：44 団体、305 人)

※ 環境学習を含む (市比野小学校 4 年生 19 人、その他小学生 8 人)

※ H26 からの累計：838 団体、7,396 人

2 重要な契約に関する事項

なし

3 理事会等に関する事項

(1) 理事会

ア 第 1 回通常理事会

(ア) 開 催 日：令和 7 年 6 月 2 日 (月) 13 時 54 分～14 時 39 分

(イ) 場 所：県庁 13 階会議室 (13-環-1)

(ウ) 議 案

- ・令和 6 年度事業報告及び決算について
- ・令和 7 年度定時評議員会の招集について

(エ) 報告事項 (代表理事等の職務執行状況報告)

- ・令和 6 年度廃棄物の搬入・契約等の状況について

イ 第 2 回通常理事会

(ア) 開 催 日：令和 8 年 3 月 13 日 (金) 14 時 51 分～15 時 38 分

(イ) 場 所：県庁 13 階会議室 (13-環-1)

(ウ) 議 案

- ・令和 7 年度収支補正予算 (案) について
- ・令和 8 年度事業計画 (案)、収支予算 (案)、資金調達及び設備投資の見込み (案) について
- ・令和 7 年度第 2 回評議員会の招集について

(エ) 報告事項 (代表理事等の職務執行状況報告)

- ・令和 7 年度廃棄物の搬入・契約等の状況について

(2) 評議員会

ア 定時評議員会

(ア) 開催日：令和7年6月23日（月）13時58分～14時42分

(イ) 場所：ホテル自治会館（市町村自治会館）402号室

(ウ) 議案

- ・任期満了に伴う理事の選任（案）について
- ・任期満了に伴う監事の選任（案）について
- ・任期満了に伴う評議員の選任（案）について

(エ) 報告事項（代表理事等の職務執行状況報告）

- ・令和6年度廃棄物の搬入・契約等の状況について
- ・令和6年度事業報告及び決算について

イ 第2回評議員会

(ア) 開催日：令和8年3月24日（火）10時27分～11時07分

(イ) 場所：ホテル自治会館（市町村自治会館）403号室

(ウ) 議案

- ・令和7年度収支補正予算（案）について
- ・令和8年度事業計画（案）、収支予算（案）、資金調達及び設備投資の見込み（案）について

(エ) 報告事項（代表理事等の職務執行状況報告）

- ・令和7年度廃棄物の搬入・契約等の状況について

(3) 監査

ア 会計監査人による監査

- ・宮川博次公認会計士・濱田典彰公認会計士
期日：令和7年5月16日（金）

イ 監事による監査

- ・鳥越哲監事
期日：令和7年5月22日（木）
- ・八木修治監事
期日：令和7年5月22日（木）

4 収支の推移状況

（単位：千円）

事業年度	R3年3月期	R4年3月期	R5年3月期	R6年3月期	R7年3月期	R8年3月期
前期繰越収支差額	536,681	605,338	639,511	679,124	733,548	882,888
当期収入合計	850,222	890,403	840,117	814,460	883,945	930,103
当期支出合計	781,565	856,230	800,504	760,036	734,605	758,943
当期収支差額	68,657	34,173	39,613	54,424	149,340	171,160
次期繰越収支差額	605,338	639,511	679,124	733,548	882,888	1,054,047

5 財産の推移状況

（単位：千円）

事業年度	R3年3月期	R4年3月期	R5年3月期	R6年3月期	R7年3月期	R8年3月期
資産合計	8,495,432	8,596,323	8,661,773	8,468,457	8,397,128	8,384,212
負債合計	6,236,218	6,289,082	6,325,818	6,125,656	5,957,858	5,722,853
正味財産	2,259,214	2,307,241	2,335,955	2,342,801	2,439,270	2,661,359

※R8年3月期の資産合計、負債合計及び正味財産合計は、令和7年度貸借対照表（P12）の決算額を計上している。

Ⅱ 法人の課題

「エコパークかごしま」の安定的かつ適正な運営を図るためには、経営の健全化が重要であることから、引き続き、積極的に県内の排出事業者や中間処理業者への営業活動を展開して収入を確保するとともに、効率的な運営による経費の節減に努めていく必要がある。

また、安心・安全を第一とした万全の維持管理体制の下、全国でもモデルとなる最新技術を導入した安全性の高い施設を生かして、廃棄物の適正処理を行っていく必要がある。

Ⅲ 法人の概況

1 設立年月日

平成6年3月24日（平成25年4月1日に公益財団法人へ移行）

2 定款に定める目的

この法人は、廃棄物処理施設の整備を行うとともに廃棄物の処理その他廃棄物に関する各種事業を行うことにより、地球環境保全、自然環境保護及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業

- (1) 産業廃棄物管理型最終処分場の建設及び改良、維持その他の管理に関する事業
- (2) 産業廃棄物の処理に関する事業
- (3) 市町村の委託を受けての一般廃棄物の処理に関する事業
- (4) 廃棄物の処理・処分についての調査研究に関する事業
- (5) 廃棄物に関する知識の普及啓発に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁に関する事項

鹿児島県（環境林務部廃棄物・リサイクル対策課）

5 主たる事務所の状況

薩摩川内市川永野町 6924 番地 11

6 役員等に関する事項（令和8年6月5日現在）

- (1) 役員：12名（理事10名、監事2名）

区分	所 属 ・ 職	氏 名	備 考
理事	公益財団法人鹿児島県環境整備公社理事長	原 口 義 明	
	公益社団法人鹿児島県工業倶楽部会長	岩 元 正 孝	副理事長
	鹿児島県環境林務部長	向 井 一 幸	(新) 副理事長
	鹿児島県町村会会長	高 岡 秀 規	
	鹿児島県商工会連合会専務理事	千代森 修 一	
	一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会会長	永 田 雄 一	
	鹿児島県商工会議所連合会 川内商工会議所会頭	藤 井 廣 明	
	鹿児島県建設産業団体連合会会長	藤 田 護	
	鹿児島県市長会会長	本 坊 輝 雄	
	公益財団法人鹿児島県環境整備公社専務理事兼事務局長	木 場 誠 一	
監事	公益財団法人かごしま産業支援センター専務理事	鳥 越 哲	
	鹿児島県会計管理者兼出納局長	永 江 裕 之	(新)

※ 備考欄の(新)は、令和8年度以降に就任した理事等

(2) 評議員（12 名）

所 属 ・ 職	氏 名	備 考
鹿児島県環境林務部次長	石 崎 美 和	(新)
鹿児島県土木部次長	内 村 幸 二	(新)
鹿児島県地域女性団体連絡協議会会長	大 迫 茂 子	
一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会専務理事	大 津 睦 雄	(新)
鹿児島県商工労働水産部次長	木 村 仁 士	
一般社団法人鹿児島県建設業協会専務理事	兒 島 優 一	
鹿児島県市長会事務局長	田 中 隆 義	
公益社団法人鹿児島県工業倶楽部事務局長	永 重 一 博	(新)
鹿児島県商工会連合会事務局長	林 輝 吉 峰	
鹿児島県商工会議所連合会常任幹事	山 下 春 洋	
鹿児島県町村会事務局長	山 下 政 志	
鹿児島県衛生自治団体連合会会長	米 倉 賢 蔵	

※ 備考欄の(新)は、令和8年度以降に就任した評議員

7 職員に関する事項

職員：9名（令和8年4月1日現在）

職 名	氏 名	備 考
事 務 局 長	木 場 誠 一	
事務局次長兼総務課長	内 園 耕 二	県からの派遣職員
業 務 課 長	赤 崎 昭 一	県からの派遣職員
参 事	本 博 美	県からの派遣職員
主 査	渡 邊 克 也	(新) 県からの派遣職員
総 務 課 主 査	植 松 佑 介	(新) 県からの派遣職員
総 務 課 主 査	桐 野 省 吾	県からの派遣職員
業務課技術専門員	川 口 平	県からの派遣職員
業務課衛生技師	中 村 友 拓	(新) 県からの派遣職員

令和7年度事業報告には、法人法施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、附属明細書は作成していない。